



広報

Sakuragawa Public Relations

さくらがわ

- 桜川市の景観づくり
- 子どもたちの幸せを育てるまち、桜川市
- 運動教室開催のお知らせ
- 『いばらきヘルスロードウォーキング大会』を開催
- 桜川市表彰伝達式を開催
- 秋の読書週間が始まります
- 北関東自動車道路 岩瀬トンネルが貫通

10 No.25
2006
/1

歴史を伝える



真壁地区
真壁のまち並み（潮田家）

水が煌めき 緑が薫る



大和地区
一枚石

生活環境と 自然の調和



岩瀬地区
国道50号線

桜川市の 景観づくり

魅力あるまちの空間づくりを目指して

桜川市の景観資源
桜川市は、自然豊かな富谷山・雨引・加波山などの筑波連山と平野部のほぼ中央を南下する桜川が美しい自然景観を形成しています。

この環境のもと、上野沼や大池・つくし湖など多くの湖沼が水辺の景観を生み出し、山々を中心とした景観にアクセントを加えています。また、真壁地区の歴史的市街地、岩瀬駅前区画整理地内の新市街地、大和地区に代表される豊かな自然など、地域の様々な景観が訪れる人々の目を楽しませていきます。

こうした環境の中で暮らす人々の営みは、山・川・平野などに代表される桜川市の原風景ととけあって、桜川市固有の風土を醸し出し、今日に

引き継がれています。市では、これら先人から受け継いだ素晴らしい資産と、それらがつくりだす景観を守り、さらなる煌めきを放つ景観づくりを進めてまいります。

景観づくりの必要性

さて、現在、日本は人口減少社会に突入しています。桜川市においても、年々人口が減少しています。このような現状の中で、まちづくりは量から質への方向転換が必要になってきました。これは、人口が減少している社会の中では、以前のように都市のインフラ（上下水道や道路などの社会基盤）整備を推進していくだけでなく、既存のインフラを活かした都市の空間の質を上げていくまちづくりがよ

り合理的だからです。市は、この都市空間の質を上げるためのまちづくりとして、景観づくりを進めております。その目的は、景観づくりを市民の皆さんと進めていくことで、まちの良さを再発見し、まちに愛着をもち、将来も長く暮らしていきたい、と多くの人々が思えるまちをつくりたいことです。

景観（見た目）を整備すること、それはまちの印象をつくりだすことです。景観は十年、風景は百年、風土は千年かけてつくられていくと言われていますが、景観づくりは、将来の「まちの風土をつくりだしていくまちづくりの原点」といえるものではないでしょうか。

景観と『暮らし方』

景観と『暮らし方』は、どのような関係があるのでしょうか。人間は、自分に入ってくる情報の80%を「見る」という感覚から得ているといわれます。つまり、自分のまちについての印象の大部分は見た目から感じているということです。したがって、まちの景観（見た目）を整備していくということは、そのまちに暮らす上でとても重要なことです。

また、北海道・沖縄・京都・横浜など、それぞれの場所にはそれぞれに違った景観があります。これは、それぞれの土地の気候や自然・産業などの要素がその土地固有の暮らし方を生み出し、それらをベースに景観や風景がつけられていることが理由と考えられます。つまり、景観はそのまちで暮らす人々の生活の様式や文化といった『住人の暮らし方』を写し出す鏡といえるものなのです。

『暮らし方』を探すワークショップ

ちなみに、次の世代にどんなまちを残していきたいのか、このまちでどんな『暮らし方』をしていきたいのか、一緒に考えてみませんか。皆さんが、車や家・洋服などを選ぶとき、必ず人それぞれの個性やスタイルがあるはずで、これと同じように、市では『ワークショップ』を通じて、まちの個性やスタイルを探し、景観づくりを進めるための計画策定を進めてまいります。

真壁地区の景観づくり

真壁地区では、現在まで6回のワークショップ開催し、景観づくりを進めていくエリアやテーマ・ルールなどを話し合っています。

その中で、「板塀を増やす」「樹木や生垣を残す」「真壁の町割りや山並を保全する」などの様々な意見が出ています。同会議では、今後、このような意見を検討し、将来のまちの姿を実現していくためのルールづくりを進めていきます。

また、今後は、市内各地区でも『景観づくり』を進めるためのワークショップを開催していく予定です。



地域住民の皆さんと市が協働で、景観づくりの計画案の作成に向けて、活発な議論が展開されています。

景観づくりの事例紹介

美しい日本の原風景を保全

お隣の栃木県茂木町の入郷・石畑地区の棚田は、平成11年農林水産省の日本の棚田百選に認定されました。平成12年度から中山間地域等直接支払制度に取り組んだこともあり、集落の農家が力を合わせて日本の原風景ともいえる「棚田」を守っていくよう、という動きが出てきました。

このように、地域の人々が積極的にかかわって進めていくのも景観づくりというまちづくりの特徴です。



日本の原風景ともいえる棚田は、ボランティアの方々の奉仕活動やオーナー制度によって復活がはかられています。

変わる街並み

三重県伊勢市では、平成元年に『伊勢市まちなみ保全条例』を制定。店頭の修景、電柱の撤去などを行うことにより、美しい景観を取り戻しました。

屋外広告物の表示・掲出の制限	雑多な屋外広告物
無電柱化	統一感のない街並
公共施設の配慮	建築物等の形態意匠の誘導

注2 農業を行う上で様々な不利性を持つ中山間地域で、耕作放棄の発生を防ぎ、農業農村のもつ多面的機能を維持するために、農業者等に交付金を支払う制度です。

子どもたちの幸せを育てるまち、桜川市

～平成17年度 桜川市次世代育成支援行動計画の取り組み状況を公表～

少子化の流れを変え、子育てしやすい環境をつくるために、平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定されました。これにより、すべての自治体に次世代育成支援の行動計画を策定することが義務付けられ、平成17年度から10年間の集中的・

計画的な取り組みを推進することとされています。桜川市では、この法律と少子化の現状を踏まえて「次世代育成支援行動計画」を策定しました。平成17年度行動計画の取り組み状況概要をお知らせいたします。

● 行動計画の方針

基本理念	子どもたちの幸せを育てるまち、桜川市	
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの幸せで健やかな成長のために 地域社会ぐるみで見守り応援する子育て 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと保護者のための、地域の保育と教育
基本目標	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと母親の健康の確保 思春期保健対策の充実 児童虐待防止対策の充実 障害児施策の充実 保育サービスの充実 児童健全育成の取り組みの推進 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備 良質な住宅の確保 子どもの交通安全を確保するための活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 食育の推進 小児医療の充実 ひとり親家庭等の自立支援の推進 地域における子育て支援サービスの充実 地域における子育て支援のネットワークづくり 次代の親の育成 家庭や地域の教育力の向上 安全で安心なまちづくりの推進 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

● 施策の展開

平成17年度に次世代育成支援事業は77の事業を実施しました。事業実績の一部をお知らせいたします。

事業名	事業概要	目標値	実績	
			H16年度	H17年度
放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校1年生から3年生までの児童に対し、授業の終了後に、学校の余裕教室等で指導員を配置して適切な遊びや生活の場を与える健全育成事業	6か所	1か所	3か所
通常保育事業	児童の保護者及び同居の親族が就労等の理由で、保育ができないと認められる場合、保育所で子どもを預かり、保育を行う。	4保育所 1保育園	4保育所 1保育園	4保育所 1保育園
保育所での相談事業	保護者からの遊びやしつけなどに関する相談に対応する。	実施	—	実施
低年齢児保育事業	0歳（7か月以上）～2歳児の受入れ実施。 0歳（10か月以上）～2歳児の受入れ実施。	3保育所 1保育園	2保育所 1保育園	2保育所 1保育園
保育所地域活動事業	独居老人とクリスマス会（社会福祉協議会と連携） 未入所児とのふれあい（遊びの教室）	継続	1保育所	1保育所
食育の推進	親子料理教室 小学校1年生の親子を対象に各小学校、幼稚園1か所で年1回実施。（食生活改善推進員協議会に委託）	全小学校 全幼稚園 全保育所	小2校 幼1園	小4校 中1校 幼1園 3保育所
子育て支援事業	「子育て教室」を機会に育児不安の軽減を図り、楽しく子育てができるよう自主的に育児サークルの結成・運営ができるよう支援する。	継続	サークル 20 延参加 3,528人	サークル 19 延参加 親 1,509 子 1,914 計 3,423人
要保護児童への対応	家庭相談員を窓口として児童相談所・児童委員・学校・警察・庁内関係課との連携の中で虐待の予防早期発見・早期対応を図る。	地域協議会の設置	—	家庭相談員を配置
母親クラブ等の地域組織活動	飯塚児童館を中心として、母親クラブ等地域組織活動を支援し、親子の交流及び児童の健全育成を図る。	1か所	1か所	1か所
青少年健全育成活動	P T A、青少年育成桜川市民会議と連携して、小中学校の登校時にあいさつ・声かけ運動を実施。	継続	6回	7回
児童・生徒の情報教育の推進	児童・生徒が、将来IT社会で活躍することを見据えた情報教育の充実を図る。	継続実施	実施	実施

運動教室開催のお知らせ

運動が健康によいとわかっていても、持続するのはなかなか難しいと感じませんか？
今回、次の2つのコースを用意いたしました。この機会に、自分に合った運動習慣を身につけてみませんか。
どちらか、お好みのコースを選んでお申し込みください。
問合せ・申込先／健康推進課健康づくり係（☎0296-751-3111・内線2355、☎直通0296-7512486）

ウォーキングコース

- 内容／ウォーキングの基礎（ストレッチ・実践・講話・健康相談など）
- 期日／11月14日（火）、12月5日（火）、12月13日（水）
- 時間／9時30分～11時30分
- 場所／岩瀬体育館（ラスカ）サブアリーナ
- 対象者／市内在住で、今年度（または昨年度）市および職場などの健診を受けておられない概ね65歳以下の方
- 担当／運動指導士、保健師、管理栄養士
- 募集人員／50名程度
- ※定員になり次第締め切りです。

- 料金／百円程度（保険代）
- 持参する物／運動できる服装・運動靴（屋内外用各1足）

飲み物・タオル・昨年度または今年度の健診記録

- 申込方法／電話または直接健康推進課の窓口にて
- 申込み／10月16日（月）～体操コース
- 内容／ダンベル、チューブ体操（ストレッチ・実践・講話・健康相談など）
- ※内容は講師の都合により変更になる場合があります。
- 日時／平成19年1月24日（水）、2月7日（水）、2月21日（水）
- 時間／13時30分～15時30分
- 場所／真壁体育館
- ※対象者・担当・募集人員・持参する物はウォーキングコースと同様です。

- 申込方法／電話または直接健康推進課の窓口にて
- 申込み／12月18日（月）～

桜川市誕生1周年記念

「いばらきヘルスロード ウォーキング大会」を開催

「ヘルスロード」…それは「健康」を導く道

桜川市では、筑西保健所との共催で、桜川市誕生1周年を記念して「いばらきヘルスロードウォーキング大会」をつくりりんりんロードにおいて開催いたします。
自然を満喫しながら歩く「10キロ」コースと気軽に歩ける「5キロ」コースを用意しております。ご家族・お友達をお誘い合わせの上ご参加ください。
なお、募集人員に制限がありませんので、お早めにお申し込みください。



- 開催日時／10月22日（日）
- 受付／8時30分～（小雨決行、開会式9時・スタート10時・終了予定13時）
- ※当日中止の場合は、11月5日（日）に開催
- 集合場所／桜川市役所大和庁舎駐車場（桜川市羽田1023）

- 参加対象／どなたでも参加できます。
- ※小学生以下は保護者同伴
- 参加定員／500名
- ※定員になり次第締め切りです。

- 参加費／無料
- 持ち物／飲み物・タオル・雨具など
- 申込期限／10月13日
- 申込方法／住所・氏名・年齢・電話番号・希望コースを明記し、郵送またはFAX・Eメールなどでお申し込みください。

- 申込み・問合せ／健康推進課（〒30911293 桜川市岩瀬64-2・☎029-751-3111代表・FAX 0296-751-4690・Eメール：kenkou@city.saku-tagawa.lg.jp）

やまとけんゆうかい 大和剣友会が全日本少年剣道錬成大会で価値ある1勝

日本武道館で開催された「第41回全日本少年剣道錬成大会」に、本市から大和剣友会のみなさんが出場しました。

この大会には、全国各地の予選を勝ち抜いた555チーム・2,700人余りの少年剣士たちが集い、鍛えた心と技を競い合います。同剣友会は、境町近県少年剣道大会準優勝など、県内の予選を勝ち抜いて今大会の出場となりました。大会では、声援を送る家族や関係者の熱気の中、初戦を見事突破し全国大会での価値ある1勝を手にすることができました。同剣友会は今後も県内外で試合があるそうです。市民の皆様のご声援をお願いいたします。



第41回全日本少年剣道錬成大会に出場した、右から安達拓哉くん(大國小6年)・佐藤映里香さん(雨引小5年)・飯島宏巳くん(羽黒小6年)・飯島貴大くん(羽黒小6年)・大塚陸也くん(天國小6年)・海老澤駿くん(天國小6年)

岩瀬近隣学童野球交流大会で岩瀬西野球スポーツ少年団が優勝

優勝メダルを胸に、優勝旗を掲げる岩瀬西野球スポーツ少年団メンバー



市総合運動公園をメイン会場に行われた、「第27回桜川市岩瀬近隣学童野球交流大会」で、岩瀬西野球スポーツ少年団が優勝に輝きました。

この大会は、スポーツの普及発展と各スポーツ少年団の友好と親善を目的に開催されるもので、今年で27回を迎える歴史ある大会です。当日は、本市をはじめ近隣市町から16の強豪チームが参加。同チームは、日ごろの練習の成果を発揮し最後まで勝負をあきらめない粘りのあるプレーを見せ、見事優勝に輝きました。また、本市から参加の真壁ピーチスターズも第4位の成績を収めました。参加チームの今後一層の活躍が期待されます。

ねんりんピック茨城 2007 ソフトボール交流大会に真壁シニアが出場

真壁運動場を会場に、ねんりんピック茨城2007「ソフトボール交流大会リハーサル大会兼第20回ねんりんピック大会茨城県予選会」が開催されました。

これは、来年11月に茨城県で開催される、ねんりんピック茨城2007「ソフトボール交流大会」が桜川市で開催されることからその一環として行われたもので、予選会には本市からの「大和シニア」をはじめ、県内から来年度の交流大会の出場権獲得を目指して18チームが参加。シニアとは思えないすばらしいプレーが続出しハイレベルな大会となりました。結果、本市からは開催地出場枠として、真壁シニアが出場することになりました。市民の皆様のご声援をお願いいたします。



「来年のねんりんピック茨城2007ソフトボール交流大会では、ビックイベントの名に恥じぬよう一生懸命頑張ります。」と、まかベシニアのみなさん

真壁高校生徒がバラの剪定、今月下旬が見頃

夏休み明けの真壁高校稲荷原農場で、バラの育成を課題研究にしている同校生徒18人がバラの剪定を行いました。

この取り組みは、茨城県の花・バラを栽培してみようと6年前から始まったもので、100㎡の敷地に50種・150本が植えられています。「今回剪定した秋咲のバラは、今月の25、26日頃に満開の時期を迎えます。一般の方も自由に見学できますのでぜひご覧ください。」と真壁高校社会人非常勤講師の神賀良三さん。問い合わせは、真壁高校稲荷原農場(☎0296-55-2023/土・日、祝日を除く。)まで。



バラの剪定は、株を若返らせ良い花を咲かせるために夏と冬の年2回行われます。

岩瀬地区子育てクラブで自然とふれあうネイチャーゲームを体験

広大な森の持ち主になったつもりで、自分だけの森の設計図を自由につくる「森の設計図ゲーム」をたのしむ子ども達



保護者などが昼間家庭にいない児童の保護および健全育成を目的とした、岩瀬地区子育てクラブで子ども達が自然とふれあうネイチャーゲームを体験しました。このネイチャーゲームは、見る・聞く・触るなどの様々な感覚を使って自然を直接体験する活動で、自然の美しさやおもしろさなどを発見し、自然や環境への理解が深まります。当日は、(社)日本ネイチャーゲーム協会の仙波由美子さん(犬田地区)の協力を得て、岩瀬地区子育てクラブの児童約60人が岩瀬体育館ラスカに集合。動物のパズルを集めながらその動物の生態に触れる「絵合わせゲーム」などで楽しい一日を過ごしました。

桜川市未来クラブが市内道路の清掃作業

桜川市内の建設業者67社を中心とした「桜川市未来クラブ」のみなさんが、8月10日の「道の日」に市内道路の清掃作業を行いました。

これは国土交通省が、道路の正しい利用や道路愛護思想の普及を目的に、毎年8月を「道路ふれあい月間」・同月10日を「道の日」と定めた事にちなんで行われたもので、当日は約150人が参加。真夏の日ざしの中、ゴミ拾いなどの清掃作業に汗を流しました。同クラブ会長の白田唯雄さんは「今まで旧町村単位ではこのような清掃作業は実施していましたが、合併後は今回が初めてです。今後も、道路利用者の皆様の立場に立った運動を実施していきたい。」と述べていました。



約半日かけた道路の清掃作業で、燃えるごみ・資源ごみなどに分けた分別も行われ、約2トンのゴミが回収されました。

桜川市表彰伝達式を開催

桜川市表彰条例に基づき、市の政治・文化・社会・経済その他地方自治の各般にわたってその発展に貢献し、他の模範と認められる方を表彰する「桜川市表彰伝達式」が市役所大和庁舎で開催されました。表彰された方々は次のとおりです。なお、事績の概要は平成18年5月30日現在です。(順不同・敬称略)

氏名	表彰の種類	住所	事績の概要
飯島 輝信	特別功労	本木	旭日小授章(平成18年春)
竹中 進	特別功労	真壁町真壁	旭日双光章(平成18年春)
皆川 曼	特別功労	羽田	瑞宝小授章(平成17年秋)
藤田 俊夫	特別功労	犬田	瑞宝双光章(平成17年秋)
潮田 昇一郎	特別功労	真壁町真壁	瑞宝双光章(平成18年春)
荻原文 雄	特別功労	楸田	藍綬褒章(平成18年春)
高橋 右一	特別功労	下泉	藍綬褒章(平成18年春)
飯島 義邦	特別功労	高久	消防団員・副団長・団長として31年4か月間在職
岩淵 博	特別功労	真壁町原方	消防団員・副団長・団長として29年6か月間在職
市塚 政一	特別功労	真壁町飯塚	消防団員・副団長として34年6か月間在職
渡邊 茂	特別功労	友部	選挙管理委員・同委員長として19年2か月間在職
藤田 源一	自治功労	真壁町真壁	区長として12年間在職
斉藤 宗裕	自治功労	真壁町飯塚	区長として12年間在職
高橋 昭	一般表彰	犬田	区長として11年間在職
若林 信義	一般表彰	富谷	区長として11年間在職
田崎 倉一	一般表彰	真壁町塙世	区長として11年間在職
高山 善一	一般表彰	真壁町酒寄	区長として10年間在職
古室 恒男	一般表彰	間中	区長として8年間在職
吉岡 久一郎	一般表彰	曾根	区長として8年間在職
天賀谷 陽嗣	一般表彰	青柳	区長として8年間在職
軽部 久志	一般表彰	中里	区長として7年間在職
嶺 英世	一般表彰	真壁町下小幡	区長として7年間在職
大宮 信夫	一般表彰	大曾根	区長として6年間在職
古山 孝	一般表彰	上城	広報「いわせ」の「ふるさと歴史散歩」に原稿を18年5か月間投稿し教育文化の向上に貢献
藤田 基規	一般表彰	坂本	広報「いわせ」の「詰将棋」に原稿を13年8か月間投稿し教育文化の向上に貢献

歴史民俗資料館だより

No.12
☎ 0296-55-0556
FAX 0296-20-7108

学習講座のお知らせ

「桜川市の仏教美術」全3回

講師 後藤 道雄氏(茨城県文化財保護審議委員)

大和、岩瀬、真壁地区に伝わる貴重な仏像や仏教美術を鑑賞し、奈良時代から鎌倉南北朝時代に華開いた桜川市の仏教文化を学びます。

第1回 「奈良時代〜平安時代前期の仏像」

日時/10月27日(金) 13時30分〜15時

会場/薬法寺(本木地区)

日時/12月7日(木) 13時30分〜15時

会場/月山寺(西小埜地区)

第3回 「鎌倉時代〜南北朝時代の仏像」

日時/平成19年1



歴史文化講座⑤ 「戦国の城・真壁城を掘る」

「鬼道無の兵法と文化遺産」

日時/11月18日(土) 10時〜

会場/真壁中央公民館ホール

対象/先着百人

参加費/無料

申込はお電話またはFAXで

歴史民俗資料館まで
戦国時代、戦場に「鬼道無あり」と恐れられた真壁道無(久幹)の居城が、国指定史跡真壁城跡です。今回は最新の発掘成果、真壁氏の伝説、城の形から真壁氏の兵法(戦略と戦術)を解説。昨年発掘された庭園と茶室跡、酒宴や能舞台の跡も写真で初公開いたします。お楽しみに。

できた! みつけた!

楽しかった夏休みの体験講座



真壁藍工房「オリジナルハンカチ・バンダナづくり」に参加したのは二組の親子。真っ白なハンカチに、ビー玉などを使って輪ゴムで模様を絞り、藍の液へ。ワクワク・ドキドキ。水洗いすると鮮やかな藍と輪ゴムで絞った白色のコントラストに歓声があがりました。



国史跡真壁城跡で発掘体験学習が行われました。小学生が鉄砲の玉を見つけると、会場の雰囲気も一気にヒートアップ。多数のかわらけ(素焼きの小皿)や珍しい碁石など、真壁氏と家臣たちの生活の歴史が次々と掘り出されました。

「つづらぎの読書週間」秋の読書週間がはじまります

10月27日(金)〜11月9日(木)、秋の読書週間がはじまります。終戦もない昭和22年「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」と第1回「読書週間」が開催。2回目からは、現在の文化の日を中心とした2週間と定められ、今年で60回をむかえます。電子メディアの発達によって情報伝達の流れが変容しようとしている現在、暮らしの中に、新しい感覚で「本とのつきあい方」をとりいれてみませんか。ぜひ、この期間に中央公民館図書室で本を借りて読んではいかがでしょうか。



各中央公民館では、ボランティアのご協力により、子ども達が読書習慣を身につける契機となる「読み聞かせ」を行っています。

● 11月の予防接種

対象：岩瀬・大和地区の方（会場 / 岩瀬福祉センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物
11/6 (月)	BCG	H18. 7月生	13:00 ~ 13:10	母子健康手帳・BCG予診票・体温計
11/9 (木)	ポリオ 1回目	H18. 1月~3月生 (岩瀬・大和地区)	13:30 ~ 14:00	母子健康手帳・体温計・予診票
	ポリオ 2回目	H17.10月~11月生 (大和地区)		
11/22(水)	三種混合I期初回-1回目	H18. 4月~5月生	13:30 ~ 14:00	母子健康手帳・体温計・予診票

対象：真壁地区の方（会場 / 真壁保健センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物
11/8 (水)	ポリオ 1回目	H18. 2月~3月生	13:30 ~ 14:00	母子健康手帳・体温計・予診票
11/10(金)	三種混合I期初回-1回目	H18. 4月~5月生	13:30 ~ 14:00	母子健康手帳・体温計・予診票
11/15(水)	BCG	H18. 7月生	13:10 ~ 13:30	母子健康手帳・BCG予診票・体温計

● 11月の乳幼児健診・相談

対象 / 岩瀬・大和地区の方（会場 / 岩瀬福祉センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物
11/6 (月)	3か月児育児相談	H18. 7月生	13:00 ~ 13:10	母子健康手帳・問診票・バスタオル
11/17(金)	2歳児歯科健診	H16. 8月~9月生	13:10 ~ 13:30	母子健康手帳・問診票・バスタオル
11/21(火)	3歳児健診	H15. 8月~9月生	13:10 ~ 13:30	母子健康手帳・問診票・バスタオル
11/27(月)	1歳児健診	H17.11月生	13:00 ~ 13:20	母子健康手帳・問診票・バスタオル

対象 / 真壁地区の方（会場 / 真壁保健センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物
11/9 (木)	1歳児健診	H17.10月~11月生	13:10 ~ 13:30	母子健康手帳・問診票・バスタオル
11/15(水)	3か月児育児相談	H18. 7月生	13:10 ~ 13:30	母子健康手帳・問診票・バスタオル
11/30(木)	1歳6か月児健診	H15. 7月~8月生	13:00 ~ 13:20	母子健康手帳・問診票・バスタオル

● 11月の母と子の健康づくり

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物
11/16(木)	楽しい子育て教室	生後2か月~4か月児の保護者	10:00 ~ 11:30	バスタオル1枚、おねしょパットまたはレジャーシート、麦茶や湯ざましなどの水分やミルク(要予約) 会場：岩瀬福祉センター
11/29(水)	離乳食教室	生後4か月~6か月児の保護者	10:00 ~ 11:30	エプロン、三角巾またはバンダナ、スリッパ、ふきん1枚(要予約) 会場：大和中央公民館

● 11月の成人健診・講座

月 日	種 目	受 付 時 間	会 場 お よ び 内 容
11/1(水)・2(木)	住民健診	9:30 ~ 11:00 13:30 ~ 14:30	対象：16歳以上 内容：結核・肺がん検診・基本健診 会場：真壁保健センター
11/15 (水)	市民健康講座 「加齢による骨と関節の病気」	13:30 ~ 15:00	講師：県西総合病院 整形外科医長 中川司先生 会場：大和中央公民館
11/22 (水)	骨粗鬆症検診	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 13:30	対象：16歳~69歳 会場：大和体力増進センター
11/30 (木)	市民健康講座「こころの健康」	13:30 ~ 15:00	講師：山岳荘小松崎病院 院長 小松崎聡先生 会場：大和中央公民館

※ 11/1(水)・11/2(木)の住民健診と11/22(水)の骨粗鬆症検診をもちまして、今年度最終となります。全地区が対象となりますので希望された方でまだ受診されていない方は、忘れずに受診してください。

● 11月の献血

月 日	会 場 お よ び 受 付 時 間
11/10(金)	岩瀬中央公民館 (10:00 ~ 15:30)

● 11月の精神保健

月 日	種 目	開 催 時 間	備 考
11/16(木)	こころの健康相談	13:00 ~ 15:00	精神科医師が担当し、秘密は厳守されます。(要予約) 会場：真壁保健センター

● 11月の休日応急診療医療機関

月 日	医 療 機 関 名	住 所	☎	受 付 時 間
11/3 (金)	上の原病院	上野原地新田 159-2	0296-75-3128	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00 (保険証は必ず持参)
	根本病院	真壁町真壁 202	0296-55-0027	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
11/5 (日)	鍋木クリニック	加茂部 4-1	0296-76-3131	
	つくし野クリニック	真壁町椎尾 2022	0296-20-7755	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
11/12(日)	平島医院	岩瀬 198	0296-75-2510	
	なかはら整形外科医院	真壁町飯塚 496-1	0296-23-9955	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
11/19(日)	山王病院	岩瀬 42	0296-75-0600	
	仁保内科医院	真壁町真壁 425	0296-23-8088	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
11/23(木)	上の原病院	上野原地新田 159-2	0296-75-3128	
	安達医院	真壁町田 296	0296-55-0061	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
11/26(日)	山王病院	岩瀬 42	0296-75-0600	
	内科宮本医院	真壁町古城 229-1	0296-55-0101	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	

大和中央公民館図書室

《一般図書》

ナラタージュ	島本 理生
だいこん	山本 一力
どくろ化粧	高橋 義夫
ユージニア	恩田 陸
夜は満ちる	小池真理子
空の剣	高橋三千綱
鷹姫さま	諸田 玲子
紅の袖	諸田 玲子
県庁の星	桂 望実

貸出期間▶2週間(1人5冊まで)
 開放時間▶9:00~17:00
 休館日▶月曜日・祝祭日
 問合せ先▶☎0296-58-7117

【今月のおすすめ図書】



カタコンベ 神山裕右

岩瀬中央公民館図書室

《児童図書》

つくってあそぼう
 6. アイスクリームの絵本
 7. チーズの絵本
 8. ソーセージの絵本
 9. ジャムの絵本
 10. パンの絵本

みやちひろひと編 いしいきよたか 絵
 かわくちあさむ編 はやかわじゅんこ 絵
 伊賀の里モクモク手づくりファーム編
 やまぐちまお 絵
 こしみずまさみ編 しもわださちよ 絵
 かたあかひろこ編 やまふくあけみ 絵

貸出期間▶2週間(1人5冊まで)
 開放時間▶9:00~17:00
 休館日▶月曜日・祝祭日
 問合せ先▶☎0296-75-0344

【今月のおすすめ図書】



ふるさと歴史散歩 いわせものがたり 古山 孝

(古山さんは、18年間にわたり旧「広報いわせ」の「ふるさと歴史散歩」で、岩瀬町内の古墳・石碑などの歴史を紹介されました。この度、その内容が1冊の本にまとまりました。)

真壁中央公民館図書室

《児童図書》

バッテリー (1~5巻) あさのあつこ
 ふるさとのお話の旅 (1~12巻) 野村純一監修
 ドラえもんのお話シリーズ (全23巻)

貸出期間▶本:2週間(1人5冊) /
 ビデオ:1週間(1人1本)
 開放時間▶9:00~17:00
 休館日▶月曜日・祝祭日
 問合せ先▶☎0296-55-0159

【今月のおすすめ図書】



ゲド戦記 (全5巻) ル＝グウィン・清水真砂子 訳

《一般図書》

人間力の磨き方	鳥越俊太郎
天下城 (上・下)	佐々木 譲
ミーナの行進	小川 洋子
漱石の妻	鳥越 碧
半島を出よ (上・下)	村上 龍
白州次郎の生き方	馬場 啓一
警察裏物語	北芝 健
デモナータ3幕スローター	ダレン・シヤン
デスノート	西尾 維新
日本沈没 第二部	小松 左京
赤い指	東野 圭吾

桜川文芸

俳句

【天和俳句愛好会】
 梅雨空を星空となす風来る 皆川 和子
 登校児傘の隊列青葉道 代田 とし
 派手目かも まだ現役や夏衣 齊藤與誌江
 鎌に身を支えて励む梅雨晴間 安達 幸子
 終りなき俳句と生きて夏に入る 田中はつひ
 木洩れ陽の仄と明るき額の花 鈴木 つぎ
 【桜川岩瀬俳句会】
 舞稽古つきぬ思ひ出秋扇 野村アヤ子
 名月や流れる雲に見え隠れ 上野 吉江
 月までも燃やすつもりか大夕焼 永瀬 ちい
 遠筑波めざしてゆくや渡り鳥 恩田紀三子
 湯上りの耳にやさしき虫しぐれ 中村かつ子

短歌

【やまと短歌会】
 隣家よりの東都みやげは浅草の雷おこしに茶席がはずむ 笠倉盛一郎
 忽然と天高くある電波塔(ヘドコモ)の波が山根に押し寄す 中原すみ子
 さみどりの皮のなかり頭われし真珠のごときとうきびの粒 鈴木 とみ
 若衆のきりり鉢巻き祭り笛渡御の湧き立ち天に上りし 中島 龍子
 犬の口は猫のミユウと戯るるみんな家族と孫ははしやぎぬ 栗崎よしの
 酒たばこ両手こもごも注ぎ込む胃といふ器の良くもまあまあ 高橋ミツエ
 かさかさ乾いたタオルをまといたりたちまち去り行く一日の暑さ 西岡 和子
 【岩瀬短歌会】
 百歳を目ざして生きん観音様の延命の水お代りして飲む 恩田紀三子

言葉の履歴書

火中の栗

古代から日本人に親しまれた秋の味覚の一つは栗。栗の実(こげ茶色)や黒土色(くろこ)をしているので、語源は涅(水底)にどんだ黒い泥)からきたときれませんが、定説ではありません。焼いて食べることの多い栗は、気をつけないと爆ぜる危険性があります。爆ぜた栗がすぐ見つからないこともあるのは、夏目漱石が「栗はねて失せけるを灰に求め得ず」という俳句に詠んでいるとおりでしょう。「栗を焼くには芽を欠いて焼く」は、実の先端部を取って焼けば大丈夫と教えたことわざです。「火中の栗を拾う」といえば、他人にそのかされて火の中から栗を拾うような、危険な愚行の例え。猫が猿のために栗を取ってやけどするイソップの寓話に由来しています。フランスに詩人ラ・フォンテーヌの寓話詩「猿と猫」も、猿のベルトランにおだてられた猫のラトンが、炉の中から苦心して失敬した栗をずるい猿に食べられてしまう話。「火中の栗を拾う」は一見、中国からきた故事成句に見えますが、もともと西洋ダネだったわけですね。



北関東自動車道路 岩瀬トンネルが貫通

200人が出席して貫通式

8月31日(木)、桜川市松田と犬田地区内で工事を進めてきた北関東自動車道路「岩瀬トンネル」上り線が完成し、中田裕市長はじめ工事関係者約200人が出席して貫通式が行われました。



中田市長(写真中央)などがトンネル貫通の発破点火を行いました。



貫通した岩瀬トンネルは、北関東自動車道路の中で最長のトンネルとなります。

2012年に全線開通予定

北関東自動車道路は、ひたちなか市と群馬県高崎市とを結ぶ延長約150キロの高速自動車道で、岩瀬トンネル(長さ約2.8キロ)は同自動車道のトンネルの中で最長となります。県内では既にひたちなか市と友部IC間が開通しており、来年10月には笠間市・福原の笠間IC(仮称)まで、続いて2008年9月には岩瀬IC(仮称)までが開通する予定です。本トンネルの貫通により、2012年の全線開通(予定)に向けて一層弾みがつくものと期待されます。

わが家の笑顔



お父さん ひょうが 大塚 彪雅 ちゃん(右)

平成10年2月20日生

お母さん ゆうが 大塚 優雅 ちゃん(中央)

平成17年2月9日生

(御領地区)

お父さんからひとこと

夕方、自転車のカゴに乗りパパとお兄ちゃんと三人で散歩をするのが大好きな優ちゃん！早く自分で乗れるようになるといいね。



くちまち ひなこ 口町 日向子 ちゃん

平成17年9月23日生

(岩瀬地区)

お母さんからひとこと

初めてのお誕生日を元気にむかえたね！おめでとう！
名前の由来になった花、向日葵(ひまわり)のように明るく元気いっぱいな女の子になってね！

※このコーナーに掲載をご希望の方は、市役所秘書広報課(0296-58-5111/内線1267)までご連絡ください。

広報 さくらがわ No.25 10月1日発行

発行：桜川市/月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ <http://city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】親子で溪流づくり(イワナ、ヤマメ)に挑戦

筑波山頂を源流とする、真壁町羽鳥地区内の緑溢れる溪流・男女川で、真壁小学校ブレスクール「親子溪流づくり教室」(主催：桜川市真壁コミュニティスクール実行委員会)が開催されました。当日は、親子50組が参加。最初、えさを付けるのにも四苦八苦の様子の子ども達でしたが、だんだんと慣れてきて魚が釣れるようになると、その楽しさに親子ともども夢中になりました。



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています